

TKA患者における肥満度と併存疾患数の組み合わせが術後ADLに及ぼす影響

1. 研究の対象

2019年1月1日から2025年12月31日までの間に川崎市立川崎病院に入院し、変形性膝関節症と診断され、TKA※1を施行かつ術後のリハビリテーションを実施された方を対象とする。

※1 TKA: 人工膝関節全置換術 (Total Knee Arthroplasty)

2. 研究目的・方法

TKA※1患者さんにおいて術前BMI※2と併存疾患の組み合わせが退院時ADL※3(Barthel Index)の変化率に及ぼす影響を検討すること。

※2 BMI: 体格を表す指数 (Body Mass Index) ※3 ADL: 日常生活動作

研究期間: 実施許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、身長、体重、血液データ、X線画像 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者:

川崎市立川崎病院リハビリテーション科 松本 博樹

住所: 神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

電話: 044-233-5521 (代)

-----以上